

コロナ対策チェックリスト（共通事項）

1. お客様への感染拡大予防対策

（お客様の体調確認）

- 発熱（37.5度以上）や咳、咽頭痛等の症状のあるお客様には来店いただかないよう掲示する。
- 来店時にお客様の体調確認を行い、発熱や咳、咽頭痛等の症状のあるお客様の来店をお断りする。

（体調確認方法） ※実施しているもの全てにチェック

- 非接触型体温計を設置し、検温依頼 ※青谷高校備品を使用
- 従業員が個別聞き取り
- 受付票の提出依頼
- その他（ ）

（お客様のマスク着用）

- 入店時にお客様がマスク（不織布製を推奨。以下同じ。）を着用していることを確認、飲食等で必要な場合以外はマスクを着用するよう要請する。

（配布用マスク）

- マスクを持っていないお客様に備えて、提供できるマスクを用意

（入口での消毒）

- 出入口や店内各所に手指の消毒設備を設置し、お客様入店時等に手指消毒を要請する。

（消毒設備の内容）

- アルコール消毒液（濃度60%～90%のものに限る）※青谷高校備品を使用

（お客様と対面となる際の対策）

- 受付等のお客様と対面となる場所での飛沫感染防止措置をする。

（対面となる場所） ※店内にあるものにチェック

- 受付
- 会計場所
- 応接室
- その他（ ）

（具体的な方法） ※実施しているものにチェック

- アクリル板や透明ビニールカーテンで遮蔽（サイズ：人の頭より高い）
- お客様と従業員のマスク着用徹底
- その他（ ）

（手続き待ちの密集回避）

- 受付や会計手続き待ちのお客様が密集しないよう、来店者同士の人と人の距離（フィジカルディスタンス）を1m以上確保する。

（具体的な方法） ※実施しているものにチェック

- シール等で立ち位置を示す（隣の列とも間隔を確保）
- 注意喚起の案内表示
- 待機場所を分散する
- 呼出し制
- その他（ ）

（支払い・徴収）

- 支払い・徴収時の感染症対策をする。 ※支払い・徴収に該当する行為無し

（具体的な方法） ※実施するもの全てにチェック

- キャッシュレス決済の導入
- トレイによる受け渡し
- その他（ ）

（お客様への連絡）

- 万が一の感染者発生に備えて、感染情報のお客様への連絡方法を確保する。

（具体的な方法） ※実施しているもの全てにチェック

- お客様の連絡先を受領し、個別連絡（利用状況を1ヶ月以上保管）
- 厚生労働省が提供している接触確認アプリ（COCOA）の掲示、利用を案内
- とっとり新型コロナ対策安心登録システムへの登録、掲示、案内
- その他（ ）

（注意喚起）

- 以下のような注意喚起を全て実施する。

- ・施設内での手指消毒 掲示 口頭案内 その他（ ）
- ・施設内でのマスク着用 掲示 口頭案内 その他（ ）
- ・施設内で大声での会話は控える 掲示 口頭案内 その他（ ）

（サービスの変更・中止） ※従前から実施していない場合はチェック不要

- 感染予防のため、サービス内容の変更や中止を行い、掲示する。

（中止したサービス： ）

2. 施設の管理

(換気)

- 開店前、営業中、営業後に網戸のある窓を開けるなど、店内の十分な換気をする。
※施設全体の空気が入れ替わるよう空気の流れを作る

(開店前・後の換気方法) ※実施するもの全てにチェック

- 店内の入口・ドア・窓を開放 (開放箇所 体育館の入口、窓、左右扉)
 換気扇を稼働 (換気扇台数 _____ 台) ※部屋ごとに記載
 サーキュレーターを設置して稼働 (サーキュレーター _____ 台)
 その他 (_____)

(営業中の換気方法) ※実施するもの全てにチェック ※黒丸のどちらかは必須

- 店内のドア・窓を開放 (開放箇所 _____、頻度 _____ 時間に _____ 回/常時/その他 _____)

◆換気の頻度は30分に1回、5分程度の開放が必要

- 換気扇を稼働 (換気扇台数 _____ 台) ※部屋ごとに記載

◆換気量は店内の滞在人数(従業員含む)1人につき毎時30m³以上を確保

換気量合計 (_____ m³/時間) ÷ 滞在人数 (_____ 人) = (_____ m³) > 30m³

※換気扇の換気量は、製品の取扱説明書等に記載があります。不明な場合は設置業者等に確認、型番等をインターネットで検索することで確認することができます。

※換気量は下表に記載して計算してください。

- サーキュレーターを設置して稼働 (サーキュレーター _____ 台)
 CO₂センサーを設置して二酸化炭素濃度1000ppmを超えないことを確認
 その他 (_____)

<換気扇の換気量>

設置場所	換気扇型番	換気量 (m ³ /時間)	台数	計
合計				

- (換気扇がある場合) 換気扇を定期的に点検する。
頻度 (_____ に _____ 回)

(拭き取り清掃・消毒)

- 多くのお客様が触れる部分は定期的に拭き取り及び消毒液による消毒をする。

(消毒する箇所) (頻度 _____ に _____ 回) ※店内にあるもの全てにチェック

- カウンターテーブル 筆記用具 ドアノブ 手すり
 自動販売機 ロッカー取っ手 待合椅子 テーブル
 トイレドアノブ トイレ洗浄レバー 会計カウンター 電話
 パーティション その他 (_____)

(具体的な消毒方法)

- アルコール消毒液 (濃度60%~90%) 次亜塩素酸ナトリウム (濃度0.05%)
 界面活性剤含有の洗浄剤 次亜塩素酸水 (厚生労働省が示す使用上の注意を遵守の上)
 その他 (_____)

(手洗い後)

- 共通のタオルを禁止し、以下のいずれかの対応を実施する。

(具体的な方法)

- ペーパータオルの設置 個人のタオル等の使用
 定期的な清掃・消毒を行っているハンドドライヤーの使用 (清掃・消毒の頻度: _____)

(ゴミ)

- ごみを回収し一時保管する場合は、ビニール袋に入れて密封保管する。
 ゴミ出しをする者はマスクや手袋を着用し、作業後、必ず手洗いでする。
 ペーパータオルのゴミは、以下のいずれかの対応を実施する。

(具体的な方法)

- ゴミ箱 (蓋つきが望ましい) に入れる。
 蓋がない場合は、お客様使用の都度、ゴミを回収する。

(トイレの掲示)

- 以下のような注意喚起等の掲示をする。 ※青谷高校の管理に準拠

- トイレの蓋がある場合は、蓋を閉めて汚物を流す。
 トイレ使用後は、手洗いや手指消毒を実施する。

